

授業科目 卒業研究 I

【担当教員名】 作業療法学科教員全員	対象学年 3	対象学科 作業
	開講時期 後期	必修・選択 必修
	単位数 1	時間数 30

<一般目標：G I O>

作業療法学の諸領域において具体的なテーマを設定し、研究の進め方を体験することを通して、将来作業療法士として研究を実践するための基礎能力を身につける

<行動目標：S B O>

1. 担当教員の指導の下で、独自の研究テーマを選択できる
2. 因子探索、関係探索、関連検証、因果仮説検証のどれかに属する研究テーマを設定することができる
3. 研究疑問を文章化することができる
4. 研究疑問と関連する文献を精読してまとめることができる
5. 研究仮説を設定できる
6. 研究仮説を照明するための方法を具体的に記述することができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題
1	研究疑問の文章化、および研究のタイプの設定	1, 2	講義
2	テーマの探索、文献の探索と精読(1)	1, 4	演習
3	同上(2)	"	"
4	同上(3)	"	"
5	同上(4)	"	"
6	研究テーマの中間発表	3	発表、講義
7	研究仮説の設定(1)	5	演習
8	同上(2)	5	"
9	仮説の照明方法(1)	6	"
10	同上(2)	6	"
11	文献のまとめ発表と研究仮説の発表	5, 6	発表、講義
12	担当教員との打ち合わせ(1)	"	演習
13	同上(2)	"	"
14	発表(提出)	"	発表、講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	保健・医療のための研究法入門、	Bailey, D.M. (朝倉隆司監訳)、	協同医書出版社、	2001、¥5,400+税
参考書	PT・OTのための統計学入門、	渡邊、寺見、金子；	三輪書店、	1997、¥2,800
	勉強・研究・発表の技法；	草間悟、	南江堂、	1996、¥2,472
その他の資料				

【評価方法】 文献検索の結果、および研究としての妥当性（研究仮説、研究法、予測される結論など）を担当教員が総合的に判定する	【履修上の留意点】 医療統計学演習の履修が望ましい
--	------------------------------